

2023年度 須坂市環境審議会 議事録(要旨)

【日時】 2023年7月19日(水) 午前10時00分～午前11時40分

【場所】 須坂市消防本部3階大会議室

【参加者】

〔出席委員〕:中村正、藤沢万里子、竹前俊雄、竹前美枝子、中山美栄子
武居敦子、早川隆一、杉本淳、中屋眞司、飯尾昭一郎
竹本浩、西原秀次、水野博史、畔上広幸、野々口敬一

〔欠席委員〕:山下徹也、中村浩之

〔事務局〕:荒井市民環境部長、田幸生活環境課長、田村清掃センター所長
栗田課長補佐兼環境政策係長、眞島環境創出係長
田村廃棄物対策係長、宮沢清掃センター所長補佐
堀内エコパーク振興係長、中西企画主事、業田事務員

【配布資料】

- ・須坂市環境審議会委員名簿
- ・第三次須坂市環境基本計画(本編・資料編)※新任委員のみ配布
- ・資料1 須坂市環境基本条例
- ・資料2-1、2-2、2-3 須坂市環境行政の概要
- ・資料3 第三次須坂市環境行動計画施策一覧表(事前配布資料)
- ・資料4-1 須坂市地下水の保全及び適正利用に関する条例 フローチャート
- ・資料4-2 地下水位測定結果(R4.4～R5.6)

1 開会(事務局:田幸課長)

2 あいさつ (事務局:荒井部長)

3 委員の紹介及び職員の自己紹介(進行:田幸課長)

4 役員の選出について(進行:竹前美枝子副会長)
会長に竹前俊雄委員(須坂市区長会副会長)を選出。

5 議 事(進行:竹前俊雄会長)

- (1) 須坂市環境審議会の任務等について
資料1に基づき、事務局より説明。質疑なし。
- (2) 須坂市の環境行政について(事務局:各課長補佐及び係長)
資料2-1、2-2、2-3に基づき、事務局より説明。質疑なし。
- (3) 須坂市環境行動計画について(事務局:各課長補佐及び係長)
資料3に基づき、事務局より説明。質疑なし。

(4) その他(事務局:田幸課長、栗田補佐)

資料4-1に基づき、須坂市地下水の保全及び適正利用に関する条例施行後の経過、また、資料4-2に基づき、市内モニタリング井戸の地下水位測定結果について事務局より説明。これに対し委員より次のような意見があった。

委員:この測定結果から、年間周期で同程度の測定結果になっていることが読み取れる。なお、グラフ縦軸は上端部を0とした方が見やすい。また、①の井戸だけ地下水位が極端に低下している印象を受けるので、測定地点の標高も記載するとよい。

事務局:承知した。①の井戸は、他の井戸よりも標高が高い場所にあるのでこのような結果となっている。

委員:地面または井戸の縁、どこからの距離を基準とした測定結果なのか。

事務局:井戸の縁を基準として測定した結果である。

(※補足:以後、地面～地下水面の距離を基準として測定したデータを公表していく。)

6 その他

清掃センター解体及び跡地活用についての進捗報告、最終処分場の施設見学受付について事務局より説明。また、全体を通して、委員より次のような意見があった。

委員:長野県では、水力発電や非化石証書の購入によって CO2 削減の取り組みをしている。今回、須坂市環境行動計画の説明を受けた印象として、市が主体となった取り組みが見えてこないと感じる。例えば、屋根貸し事業の収入や、市内に 1000 カ所以上ある太陽光発電設備の固定資産税による収入を、環境保全関連の事業に充てる等の動きができればよいのではないかと。

事務局:市として研究できていない部分もあるので、今後、導入可能なものがあれば検討していきたい。

委員:2030年のCO2排出量削減の目標値(2013年比)として、国では46%削減、長野県では60%削減を掲げている。須坂市の現行計画では28%削減とあるが、もう少し野心的な姿勢が見えればと思う。計画策定期間等の事情があることは承知しているが、高い水準を目指した動きをお願いしたい。

事務局:現行計画が策定された2020年当時、CO2削減量は当時の国の目標であった2050年までに80%削減に合わせて審議を進めていた。ところが、審議内容がほぼ固まったタイミングで国から2050年カーボンニュートラル宣言がされたため、数値の修正が間に合わなかったという背景がある。2025年度の間見直しの際には、ゼロカーボンに合わせて目標を修正する必要があると考えている。
また、長野市を中心とした9市町村による圏域の連携事業に須坂市は参加しており、

そちらの活動も含めてゼロカーボンを目指していければと考えている。

委員：計画期間中の目標値の修正ができないとしても、施策一覧表の各施策を推進することでゼロカーボンを目指すということが可能であれば、そういった形で進めることができればよいのではないかと思う。

事務局：修正が必要な部分については、中間見直し等で検討していきたいと考えている。

7 閉会

以上